

平成25年度第2回愛知県健康づくり推進協議会議事要約

- 【日 時】 平成26年2月7日（金）
午後3時から午後4時30分まで
- 【会 場】 愛知県議会議事堂ラウンジ
- 【委 員】 出席：18名、欠席：3名（別紙参照）
- 【事務局】 18名
- 【傍聴者】 4名
- 【内 容】

1 あいさつ（愛知県健康福祉部健康担当局長 加藤昌弘）

- 本協議会は、健康づくりを疾病対策から健やかな暮らしを支える社会環境整備など幅広い視点で総合的に推進することを目的として開催する。
- 「健康日本21あいち新計画」、「愛知県がん対策推進計画（第2期）」、「愛知県歯科口腔保健推進基本計画」の3計画を推進するため、各専門部会で進行管理を進めていただいた。本日は、各専門部会の結果を御報告いただき、健康づくりの総合的な推進に向けた御協議をお願いしたい。
- 少子高齢化により社会保障費等の負担が深刻になっている中で、健康な期間をいかに延ばしていくかということが重要であり、疾病予防や健康づくり施策の果たすべき役割は非常に大きい。愛知県が目指す「長生きしてよかったと思えるあいち」を実現するために何が必要なのかを議論し、時代に則した施策の推進を図っていきたい。

2 報告事項「健康づくり関連計画の推進に関する平成25年度の実績について」

- ・健康日本21あいち新計画
- ・愛知県がん対策推進計画（第2期）
- ・愛知県歯科口腔保健基本計画

3 議題「今後の健康づくり施策の推進について」

<主な意見>

- 「健康日本21あいち新計画」はしっかりとモニタリングされているという点が素晴らしい。愛知県は、他県と異なり、国保のみならずほとんどの健保組合のデータを集め、それを市町村毎で分析を行っている。その分析結果を根拠として対策をとることができるということは、健康づくり施策が進みやすい土台ができているということである。今後もこの土台に基づき取り組んでいけると良い。
- 健康増進部会において、たばこ対策については、大学生など喫煙が習慣化する前の若い世代への対策が必要であるということであった。市町村では、妊娠届出時に調査を行い、妊娠をきつ

かけに禁煙していただくということで、妊婦とその家族に禁煙指導を行っている。継続的なアプローチにより喫煙率は下がるが、家庭内に喫煙者がいると禁煙の成功率は下がってしまう傾向にあるため、引き続き対策を考えていく必要がある。

- 歯科検診については法的な規制が無いことにより、市町村で実施方法にばらつきがある。20～39歳での検診が大切であると考えているが、市町村によっては節目検診が40歳からというところもある。
 - 検診については、ここ十数年実施方法は変わっていない状況であるが、血液だけで疾患の罹患リスクが分かるというような効率的な方法や最新の方法で有効であることが証明されたものがあれば、その方法をできるだけ早く取り入れていく体制づくりも必要である。
 - 市町村でも検診の無料化などの取組を行っているが、なかなか受診率は上がらないのが現状である。セーフティネットを整えるより、県民に健康で暮らすことの大切さを訴えるような健康政策を打ち出し、健康に関心を持って健康づくりに取り組んでいただく方が間違いなく健康に寄与できると考えている。
 - データ分析により健診受診率が高くなると医療費が下がるという高い相関が明らかとなった。また、健診受診率が高いということは、住民の健康意識が高いという捉え方もできるので、そういった点も踏まえてしっかりとアピールしていくことが必要である。
 - 検診については、市町村が当初予算で枠を作っているもので、それを超える場合に補正予算が組めるかということが受診率向上において問題になるので、始めから予算化しておくことも必要である。
 - 障害者等口腔保健実態調査については、施設を中心に実施しているということであるが、在宅療養者にも目を向けていくことが必要である。
 - 在宅歯科診療については、多くの歯科医がその必要性を認識し、実施していると感じているが、ポータブルユニット等の道具の購入という金銭的な問題や、熟練が必要である点、また、保険点数も複雑になるという問題もあるため、一筋縄ではいかないが、道具の購入という点に関しては、県が補助をするなどの対策を行っていただきたい。
- 県では、既にポータブルユニット等の器具について補助を行っており、各医療圏につき少なくとも2～3箇所は配置できているので、これからも徐々に増やしていきたいと考えている。また、在宅療養者の治療だけでなく口腔保健指導にも補助を行っている。
- 健診受診率については様々な取組により徐々に向上していると感じるが、その後の保健指導の実施率が低いため、具体的な対策を考える必要がある。健診受診者も、実施者も保健指導に対して積極的になれるよう対策を強化できると良い。